



楽しい活動を創り出す

学校長 村越 新

6月20日、21日、6年生が修学旅行に行ってきました。とても素晴らしい活動ぶりだったと感心するほどでした。

6年生が立てためあては「積極的に学習し、友達と協力して自分たちで考えて行動しよう」です。そのために合い言葉が3つありました。『意欲的』『助け合い』『メリハリ』です。このめあて、合い言葉が子供たちに浸透していたと感じました。

私も出発時にお願いをしました。「勉強よりも大切な3つの『た』が、修学旅行にはある。それは〈楽しむこと〉〈助け合うこと〉〈正しいことをすること〉である。この3つを実践してもらいたい」

令和5年度扇小学校の最高学年の子たちの素敵な面を、この2日間からたくさん感じることができました。



- **楽しむときには、集団で一気に楽しむ雰囲気がある。**
- **聴くときには聴く、メリハリのある行動ができる子が多い。**
～「鳴き竜」でも、しっかり黙って参加できました～
- **先生に頼らず、しおりを見たり友達に聞いたりして、主体的に活動している子が多い。**
- **自分のことだけでなく、周りを考えて行動している子が多い。**
例 食事や日光彫りでの片付け・準備 ハイキングでの歩き方
- **次の行動への切り替えが早い子が多い。**
～人数が多いのに、集合や整列がスムーズである 等

このような姿を見ると、私は教育の力を感じます。もちろん学校教育と家庭教育、社会教育を通じて育ったものだと考えます。



小学校生活は6年間です。このような6年生の姿を見ると、それまでに関わった教職員も非常に嬉しい思いになります。そして、さらに良い姿を、楽しい活動を創っていきたくなるものです。

成長を実感

6年生が修学旅行を通して「自分が成長したこと」「学校生活に生かしたいこと」をワークに書きましたので、その一部を紹介します。

- ☆あまり話せなかった子と、けっこう話せるようになった。
- ☆マナーを守り、遊ぶときは遊ぶ、メリハリの力がついたと思う。
- ☆一人一役の仕事を一生懸命に取り組めた。
- ☆しおりを見て行動できた。
- ☆世界遺産を前にして、ルールは守らなくてはならないことを実感できた。
- ☆三つの合い言葉をしっかり覚えて、二日間行動できた。
- ☆ハイキングで励ましてもらい元気になった。私も誰かを励ましたいと思えた。
- ☆あまり話せなかった人と自信を持って話せたので、成長できたと思う。
- ☆室長として、友達に指示を出せた、みんなを引っ張れた。
- ☆人ととのコミュニケーション、意思を伝えることが成長できた。
- ☆たくさんの子と話ができて、その子の良いところを見つけられたこと。
- ☆正しくないことを、注意できるようになった。
- ☆自分の役割を最後まで果たせた。
- ☆声かけや片付けが苦手だったけど、できるようになった。
- ☆難しいことでも、あきらめずにチャレンジして取り組めるようになった。

学校生活に生かす

- ★「意欲的」「助け合い」「メリハリ」を学校生活なの中でも生かしたい。
- ★困っている人がいたら助けたい。それでも解決できなかつたら、他の人を呼ぶ。
- ★すばやく行動して、人のことも考えて行動したい。
- ★やるときはやり、楽しむときは楽しむを意識して生活したい。
- ★5分前行動も意識したい。
- ★笑顔あふれるクラスに一步近づいたので、最後には最高のクラスにしたい。
- ★お金の大切さを忘れずに生活したい。
- ★準備は早めにするのを学んだので、市内体育祭などに生かしたい。
- ★自分の役割は最後までやりとげたい。

